

表紙 北海道マスタース陸上を終えた
編田久乃さん(97)
60mと円盤投げで大会新 & 最優秀選手賞受賞
(10月15日)

— 目 次 —

巻頭 安平町の新たなチャレンジ！

町の課題解決に向け民間のノウハウを活用！

未来へつなぐ	4 頁	第2次安平町総合計画 中期基本計画(案) に関する意見募集[安平町復興まちづくり 計画案含む]	13 頁
早来中学校 校舎再建に関して	5 頁		
ひと月のアルバム	6 頁	放課後児童クラブ(学童)入所案内について	14 頁
お知らせ	7 頁	インフルエンザ予防接種料金の助成について	15 頁
あびらで健やか安心生活 abilife	10 頁	防災・危機管理コーナー、休日当番病院ほか	16 頁
あびらで安心子育て abily	11 頁	戸籍の窓口から	17 頁
追分高校です	12 頁	元気に大きくな～れ！	18 頁



安平町の新たなチャレンジ！

町の課題解決に向け民間のノウハウを活用！

地域おこし企業人就任から一年

企業人が町に新たなイノベーションをおこしていく！

町では昨年11月から、総務省が展開するプログラムのもと、地域おこし協力隊の企業版ともいえる「地域おこし企業人交流プログラム」を取り組んでいます。

この制度は、三大都市圏に所在する民間企業等の社員が、そのノウハウや企業人本人の知見を活かし、一定期間、地方公共団体において、地域独自の魅力や価値の向上などにつながる業務に従事してもらうプログラム。

このプログラムにおける企業人については、受入自治体の職員（地方公務員）とはならず、派遣元の企業の身分を有したままであることを前提としています（派遣期間中の職務、就業条件、などについては、協議のうえ協定を締結しています）。

第2次安平町総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる目標を早期に達成するため、戦略的なパートナーと共に2年目のチャレンジにつながっていきます。

町が第2次安平町総合計画において、重要政策として掲げる3つの取り

地域おこし企業人交流プログラムとは・・・

組み（①子育て・教育分野 ②移住・定住対策 ③回遊・交流促進）に加え、昨年9月に発生した、北海道胆振東部地震の影響により『町外への人口流出』、『子育て・教育に対する不安感』、『コミュニティ・地域活力の低下』など新たな課題も発生したこともあり、地域が抱える課題が更に広がっています。

こうした町が抱える地域課題に対して、ソフトバンク株式会社、株式会社FoundingBaseの企業の強みと、企業人の持つ専門知識や業務経験、人脈、ノウハウを基に、現在、様々な分野において、町の地方創生に取り組んでいます。

震災を経験して、過去に無い程の逆境下にあります。ピンチをチャンスに転じられるよう、目指すまちづくりに向けて取り組んでいかなければなりません。

今回は、昨年着任いただいた地域おこし企業人、2人の一年間の取り組みをご紹介します。



地域おこし企業人
株式会社 FoundingBase
林 賢司 さん

「新しい活力の構築を目指して」

企業人として安平町を訪れ、活動していく中で「若い町民（主に20～40代）を巻き込んだプロジェクトチームをたくさん作り、小さな活動をたくさん生み出していくことが、未来の安平町の大きな活力になるだろう」という思いが強くなりました。

1年目の活動としては、地域住民との繋がり構築を主に行った他、町外から移住してきた地域おこし協力隊員の活動と連携したり、学校再建プロジェクトチームなどにも参加しコミュニティ活用の観点から意見したりしてきました。業務外では安平町復興ボランティアセンターの立ち上げにも関わってきました。

2年目以降の取り組みとしては、町内で起業する人への支援を進めていく一方で、効果的に活用されていない町有地や施設を用いた新規ビジネスを模索していきたいと思っています。また、より主体性を持って地域と関わる人材を増やしていくためにも、役場と連携して、若手の町職員を対象とした研修プログラムの実施も検討しているところです。

私が代表を務める株式会社 FoundingBase としては、町の復興及び未来の安平町を創っていくことに貢献するため、行政と町民の皆さん、そして町外から様々な形で関わってくださる方々の力も組み合わせ、新たな安平町の活力を生み出すことに寄与していきたいと考えています。



復興ボランティアとして活動している林さん



地域おこし企業人
ソフトバンク株式会社
宮本 直哉 さん

「もったいないで終わらせたくない」

企業人として「人が集まる場所にしたい」という理念のもと、町政懇談会や誘致企業会などに参加し、町民や町が抱える課題・思いを積極的に伺った1年。そういった場への出席と並行し「人が集まる場所は生活面での快適さが鍵」となるため、子育て支援「成長ログ」（電子母子手帳）の導入や次世代交通システム（MONET）の導入調整、災害情報をスマホで伝える協定締結にも取り組んだところです。

そんな取り組みをする中で、この町は「条件が良いのに人が増えない、ロケーションが良いのに活かしきれていない、町民・行政の動きが上手く外に発信されていないのでは」と、もったいなく思えてしまうこともありました。多くの人に町の魅力が伝われば、今以上の効果が期待できることもあるでしょう。埋もれてはもったいない、安平町の魅力を輝かせていきたいです。

また2年目以降は、更なる快適さや安心の拡大を図るべく、企業誘致や快適で楽しい子育てができる居住地作り、大きく注目されるようなイベントの誘致など、様々な観点から、人が集まる場所作りを目指したいと思っています。派遣元となるソフトバンク株式会社（以下、SB）としては、企業の人材やノウハウを用いて、高齢者向け事業（徘徊搜索など）や人材交流（町からSBへ）ICT活用事業への取り組み（トライアルの実施）を実施を検討しています。



誘致企業会主催の追分高校就業セミナーで話した宮本さん

今月の「未来へつなぐ」では、「ENTRANCEの動き」と「仮設住宅での取り組み」について書いてもらっています。



ENTRANCEついにオープン。11月16日(土)オープニングイベント開催！



追分駅前にできる ENTRANCE



内装の様子 (10月27日時点)

現在、復興ボラセンが取り組んでいるENTRANCEプロジェクト。JR追分駅前にある「旧宮内薬局」を「未来への入り口となるコミュニティ・スペース」へと生まれ変わらせるべく始まった事業ですが、ついにENTRANCEとしてオープンする日が「11月16日(土)」に決定しました。

ここに至るまでに、家主の方にこの場所の使用についての交渉を行ったり、残っていた家財の処分を行ったり、改修費用を集めるためのクラウドファンディングに挑戦したり。また「みんなでこの場所を作っていこう！」ということで、ENTRANCEの活用方法について地域の方を招いて意見交換をしたり、復興ボランティアの方々と一緒に改修作業を行ったり…。と、町内外問わず、たくさんの人がここに集まり、交流し、そしてそこから新しいものが生まれるような場所を作るため、全力で動いてきました。

11月16日(土)のオープン日には、セレモニーを開催しENTRANCEが「どういった場で、誰が使い、どんなことができるのか？」など、改めてこの場所の使い方についての説明をしたいと考えています。その後は参加者が体を動かして楽しめるコンテンツを用意し、頭と体でこの場所の使い方を感じていただけたような1日にできればと思っていますので、ぜひ足を運んでいただけると嬉しいです！

「集まる」「話し合う」「創り出す」の3つのコンセプトを持つ場所として、どんなことが起こっていくのか、ものすごく楽しみです！

オープンした際には、いつでもお気軽に立ち寄ってみてくださいね。



改修作業時の様子

札幌の大学生と仮設住宅でコーヒーを振る舞う

10月20日(日)札幌の大学に通う大学生2人が運営する「YAMAE COFFEE (ヤマエコーヒー)」が仮設住宅を訪れ、現在住まわれている方々にコーヒーを無料で提供しました。元々は「安平町のために何かしたい。自分たちのコーヒーで元気付けたい。」そんな思いがあり、YAMAE COFFEEを立ち上げたそうです。札幌でチャリティー販売を行い、そこで出た利益をもとに今回は安平町に来て、コーヒーを振る舞ってくれました。

2人から「こんな思いがあるのだけれど、どこで提供するのがいいのかわからない。」という相談を受け、復興ボラセンとしては「仮設住宅の談話室でコーヒーを提供したらどうか？」と提案をし、そのために関係各所とのやり取り、チラシ配り、当日の準備などの手伝いを行いました。

当日の談話室には町民の方数名が来てくださり、「こんなに美味しくてあったかいコーヒーが飲めて嬉しいよ。ありがとう。」と話していました。

YAMAE COFFEEの2人も「喜んでもらえて本当に良かった。こちら嬉しい。」と話しており、とてもあたたかい時間が流れていました。



YAMAE COFFEE の2人



温かいコーヒーに舌鼓

記事提供
編集・校正

安平町復興ボランティアセンター
安平町役場総務課情報グループ

(一社) 安平町復興ボランティアセンター

☎ 070-3139-0374 メール abira.fukkouborasen@gmail.com

早来中学校 校舎再建に関して

先月号で学校建設に関する基の計画となる「安平町立早来中学校再建事業基本計画案」についてパブリックコメントを終了し、審議会（安平町合同学校運営協議会）にて承認された旨をお伝えいたしました。

今回は、本基本計画案に関する経過や、これから建設に向けて実施する基本設計業務の委託業者についてお知らせしたいと思います。

①「安平町立早来中学校再建事業基本計画」の公表について

安平町立早来中学校再建事業基本計画について10月23日(水)に公表しました。公表までの経過について下記のとおりお知らせします。

- ・基本計画の検討については、本年1月から3月までに実施した説明会やワークショップなどで出された意見を基に調査資料を作成。これを基に(株)教育環境研究所に業務委託し5月より基本計画の策定に着手。「安平町新しい学校を考える会」及び「安平町合同学校運営協議会」を随時開催し町民とともに基本計画に反映するアイデア出しや本計画の策定経過の確認などを行った。
- ・計画案に対するパブリックコメントの募集を8月9日～8月29日の期間で実施し意見は0件であった。
- ・第4回安平町合同学校運営協議会（第2回全体会）にて基本計画案の審議が行われ、本会において承認された。
- ・10月15日(火)に実施された安平町教育委員会において基本計画案の審議が行われ議決された。
- ・10月23日(水)安平町立早来中学校再建事業基本計画として公表。

※安平町立早来中学校再建事業基本計画詳細は、町ホームページをご覧ください。

②（仮称）安平町立早来小学校・中学校 基本設計業務委託業者及び（仮称）安平町立早来小学校・中学校 ICT 環境基本設計業務委託業者の決定について

（仮称）安平町立早来小学校・中学校基本設計業務及び（仮称）安平町立早来小学校・中学校 ICT環境基本設計業務について業者選定のため公募型簡易プロポーザルを実施。

安平町の気候風土、歴史文化を踏まえ、未来の学校の在り方を見据えて、ICT教育環境の充実、小中一貫教育の推進、多世代が集い交流するコミュニティ拠点となる学校づくり等を目標として設定。「（仮称）安平町立早来小学校・中学校基本設計業務」は4社、（仮称）安平町立早来小学校・中学校ICT環境基本設計業務は1社の応募があり事業の理解度、提案の独自性や魅力、実現性等から下記業者に決定した。

■（仮称）安平町立早来小学校・中学校基本設計業務委託業者

株式会社アトリエブंक（札幌市中央区北2条東4丁目1-2 札幌ファクトリー2条館4階）

■（仮称）安平町立早来小学校・中学校ICT環境基本設計業務委託業者

チームラボ株式会社（東京都千代田区神田小川町2-12 小川町進興ビル6階）

問合せ 安平町教育委員会学校教育グループ ☎ 7036

メール gk-kyouiku@town.abira.lg.jp

※各種会議やお知らせの詳細は安平町 HP「早来中学校の再建」ページをご覧ください。

ひと月のアルバム

災害発生時に協力を

2日、株式会社コメリの災害対策組織となるNPO法人コメリ災害対策センター（榎雄一郎理事長）と町が、災害時における物資供給に関する協定を締結しました。当日は、二宮茂實北海道ゾーンマネージャーらが出席し「災害発生時には迅速に対応したい」と力強いお言葉をいただきました。



日頃の美化活動に感謝

3日、北海道旅客鉄道株式会社（JR北海道）から、町内で活動する「花の会さくら草」と「早来婦人会」の2団体に對し、感謝状が贈られました。

2団体の表彰は、長年にわたり、駅構内の環境美化活動を行ってきたことについて、高く評価されたことから今回の表彰となりました。



町民の憩いを願って植樹

7日、安平ライオンズクラブ（渡辺隆広会長）の会員らによる藤の木の新植樹が、町民センター敷地内で行われました。以前安平ライオンズクラブが設置したつる棚周辺に藤の木4本を植樹。

「藤は優しい紫色の花を着ける。成長して花を着けたときには、多くのの人に見て貰い、憩いの場になると良いな」と会員の方々が話しながら作業を進めていきました。美しい花が咲く日が楽しみです。



令和初の新米

学校給食でいただきます

7日、平成30年北海道胆振東部地震で大きな被害を受けた安平町、厚真町、むかわ町などで構成されるJAとまこまい広域（宮田広幸代表理事組合長）から、令和初となる新米のたんとう米ななつぼし85kgが贈呈されました。

この贈呈された新米は、町内の学校給食で10月29日に提供されました。美味しい新米をしっかりと食べて、元気な身体を育んで欲しいですね。



法務大臣より感謝状

8日、平成16年4月から現在と15年以上にわたり人権擁護委員を務め、安平町人権擁護委員会会長も歴任された、實吉智子氏に、河井克行法務大臣より感謝状が贈られました。

当日は、札幌法務局苫小牧支局の今野義弘支局長が訪れ「長い間にわたり、国民の人権擁護に尽力いただき感謝しています」という言葉とともに、感謝状が手渡されました。



お知らせ

令和元年度地域ネットワーク会議のご案内について

援護のネットワークづくりを目的に地域ネットワーク会議を開催します。地域の皆さんと地域の支え合い活動について話し合い、考えていきたいと思ひます。皆さんのご参加をお待ちしております。

日時 11月19日(火)10時～15時
(受付開始9時30分)

場所 早来町民センター

内容

午前の部(10時～)

(1)説明「安平町の現状と課題」

健康福祉課

(2)講演「上砂川町ケアサポーターの取り組み」

上砂川町社協生活支援コーディネーター 飯酒孟琢一氏

(3)実践発表「傾聴ボランティア」「復興ボランティアセンター」「NPO法人とあさ村」

午後の部(13時～)

(1)グループワーク

(2)発表

申込期限 11月11日(月)

主催 安平町社会福祉協議会

その他 送迎バスを利用の際は、申込時にお伝えください。
行き(遠浅方面)

9時25分 遠浅公民館
9時37分 スズランボウル
9時40分 北町会館
9時45分 町民センター着
(追分方面)

9時20分 野村商店
9時23分 ぬくもりセンター
9時26分 若草地蔵尊
9時36分 安平消防会館
9時42分 北進会館
9時45分 町民センター着
帰り

15時15分 町民センター発
※降車バス停は行きと同じ
申込み・問合せ 安平町社会福祉協議会
☎②3061

男女共同参画フォーラム

聴講ツアーについて

道立女性プラザ祭2018での講演が面白かったと評判の須田布美子弁護士が登別市で講演を行います。聴講バスツアーを実施しますので、参加希望者は期限までにお申し込みください。

日程 11月16日(土)
演題 ハラスメントのない社

会を指して

行程 11時 出発、13時30分 登別市民会館にて聴講、

17時頃 帰町
※昼食各自(苦小牧のベーカリーに立ち寄りませう)

※乗降場所は募集締切後通知

参加料 無料

申込期限 11月12日(火)まで

問合せ 地域推進課地域推進グループ
☎②97083

生活就労相談会について

生活、仕事、家計、家族などの悩みと問題に関する出張相談会です。

日時 11月15日(金)

追分会場 総合支所相談室

11時～12時

早来会場 総合庁舎相談室

13時～14時

内容 生活費が足りなくて困っている、食べるもので困っている、就職したいけれど決まらない、借金の返済で生活が圧迫されている、子どもが引きこもっているなど現在の生活にお困りの方

その他 当日、来られない方は電話相談も随時受付

問合せ 生活就労サポートセ

ンターいぶり(フリーダイヤル)
☎0120-109-10783

乳児健康相談のご案内(離乳食講習会)について

日時 11月27日(水)

受付 9時30分～9時45分
終了時間 12時頃(予定)

対象 2か月～1歳6か月の児と保護者

場所 ぬくもりセンター

内容 離乳食講習会(栄養士と一緒に作りみなさんで離乳食を試食します)、保育士とのふれあい遊び、身体計測

メニュー おかゆ(10倍粥)、りんごのくず煮、大根のミルクスープ、卵のマッシュポテト、白身魚のおろし煮、豆腐ハンバーグ、かぼちゃの豆乳かん

※希望により保健師による乳児相談、栄養士による栄養相談も行えます。

持ち物 母子手帳、エプロン

定員 10組

申込み 11月20日(水)まで

※電話申込み

※定員になり次第募集終了

問合せ 健康福祉課健康推進グループ
☎②97071

広告欄



ココ・カラニュース

～とみさんと一緒にカレーをつくろう～

「給食の母」とよばれてきた佐々木十美さんの19種類のスパイスを使ったカレーをいただきます。その後、約1か月間熟成させたカレーを使い、小学生にも人気の十美さんのカレーを作ります。今回はなんと！置戸町から十美さんにお越しいただけになりました！！日々の食に関するギモンなども聞けるチャンスですよ、皆さんのご参加お待ちしております。

日時 11月26日(火) 13:30～17:00
金額 1,500円
場所 ここ茶屋(あびら交流センター) 勇払郡安平町安平671-11
持ち物 エプロン、三角巾、包丁、まな板

＝申込み・お問合せ＝ NPO法人ココ・カラ TEL 080-5830-7086(代表携帯)

広告欄

あなたの悩みに

すべての相談の相談料が無料になりました。

コタエを出します

相談予約ダイヤル

0144-35-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)
土曜 10:00～13:00

札幌弁護士会 苦小牧法律相談センター

年末調整及び消費税軽減税率制度等説明会について

会社などにお勤めの方

お勤め先から給与を受け取っている方の所得税は、原則、年末調整で精算されます。

本年中に扶養する方の異動があった方や各種保険料（生命・地震など）を支払った方は、お勤め先の指示に従い申告書を提出してください。

会社などの年末調整事務担当者様

令和元年分の年末調整の仕方や各種書類の記載方法などの説明会を実施します。

消費税軽減税率制度等説明会

免税事業者を含む全ての事業者の方を対象に、消費税軽減税率制度等に関する説明を行います。

日時 11月21日(木)

年末調整について

13時30分～15時30分

消費税軽減税率制度等について

15時30分～16時

場所 早来町民センター

問合せ 苫小牧税務署

☎ 0144-3165

税務住民課税務グループ

☎ 22513

農業用ため池の届出制度について

平成30年7月豪雨など、近年、豪雨等により多くの農業用ため池が被災し甚大な被害が発生しております。

このため、堤体の決壊等による災害を防止するため、「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」が制定され、農業用ため池の所有者や管理者の方は、施設に関する情報を北海道に届け出ることが必要となります。

農業用ため池を所有されている方は、ご連絡ください。

届出事項

①ため池の名称及び所在地
②所有者及び管理者の氏名等の情報

③ため池の堤頂までの高さ、堤頂の長さ、貯水容量など
届出期限 12月16日(月)まで
問合せ 安平町土地改良区

産業経済課

☎ 22076

☎ 22515

住宅リフォームに関する減税制度について

住宅のリフォームは、一定

の要件※を満たしていれば所得税の控除や固定資産税の軽減を受けることができます。

※要件はリフォームの種類によって異なりますので、施工業者にお尋ねください。

リフォーム減税の種類

・耐震リフォーム
・バリアフリーリフォーム
・省エネリフォーム など

問合せ 税務住民課税務グループ

苫小牧税務署

☎ 0144-3165

家を取り壊したときは手続きを

町内にある住宅や倉庫などを取り壊したときは、年内に手続きを済ませましょう。

固定資産税は、毎年1月1日現在の状況で課税されるため、今年中に家を取り壊した場合、翌年度からは課税されなくなります。

①登記済の家を取り壊した場合

法務局で建物滅失登記の申請をしてください。

②未登記の家を取り壊した場合

税務住民課に家屋滅失届を提出してください。

問合せ 税務住民課税務グループ

札幌法務局苫小牧支局

☎ 0144-347151

損壊家屋等解体撤去支援事業の相談受付終了について

平成30年北海道胆振東部地震により、著しい被害を受けた住家に対して行う公費解体の受付については、平成31年3月29日をもって申請期限を終了していましたが、申請期限後に、解体を検討されている方に対して行っていた相談受付につきましても、次の期限をもって終了することとします。

終了日 令和元年12月10日(火)
問合せ 税務住民課住民生活グループ

☎ 22940

高田法律事務所

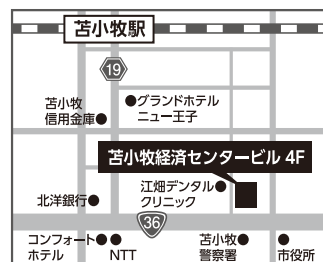
— お気軽にご相談ください。 —

無料駐車場
完備!

○交通事故 ○借金問題 ○離婚 ○相続・遺言
○民事全般 ○不動産関連 ○労働問題 ○損害賠償
○債権回収 ○企業法務 その他



弁護士 高田 耕平



広告欄

予約制

☎ 0144-38-0114

【受付時間】平日9:00～17:30 (苫小牧商工会議所が目印)
苫小牧市表町1丁目1-13 苫小牧経済センタービル4階

「防災・復興シンポジウム in 胆振」の開催について

土木の日（11月18日）の関連イベントとして、防災対策と地域復興について議論を深めるシンポジウムが開催されます。

日時 11月18日(月) 13時30分～17時

場所 グランドホテルニュー王子（苫小牧市表町4-3-1）

主催 北海道胆振総合振興局、北海道開発局室蘭開発建設部、（一財）北海道建設技術センター

内容 ①基調講演「胆振東部地震のメカニズムと今後すべき対策とは」

室蘭工業大学大学院工学研究科 教授 木幡 行宏氏

②パネルディスカッション「防災と災害復興へのまちづくり」

コーディネーター 室蘭工業大学大学院工学研究科 准教授 有村 幹治氏

パネリスト 安平町長 及川秀一郎氏、厚真町長 宮坂尚市朗氏、むかわ町長 竹中喜之氏

（一社）北海道開発技術センター地域政策研究所長 原文宏氏

北海道開発局室蘭開発建設部長 米津仁司氏

北海道胆振総合振興局長 花岡祐志氏

申込み 参加される場合、次の申込みフォームからご予約となります。

<https://reg.c-linkage.co.jp/fukkou-iburientry/registration-j.php>

QRコード（申込みフォーム）



問合せ 北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部事業室地域調整課 ☎ 0143 24 9538

自衛隊等募集案内について

詳細については、お問い合わせください。

募集種目

自衛官候補生・高等工科学校生徒（一般）

応募資格

自衛官候補生

18歳以上33歳未満の男女

高等工科学校生徒

15歳以上17歳未満の者

受付期間

自衛官候補生

11月14日(木) ※必着

高等工科学校生徒

1月6日(月) ※必着

試験日程等

自衛官候補生 11月23日(土)、

24日(日)のいずれか1日

内容 筆記試験、口述試験、

身体検査

高等工科学校生徒

第1次試験 1月18日(土)

内容 筆記試験

※第2次試験 1月31日(金)～2

月3日(月)までの間の指定する

1日

問合せ 自衛隊札幌地方協力

本部苫小牧出張所

☎ 0144 3725

乗って守ろう・まちづくりに活かそう！
賢く上手な公共交通の組合せ利用を

- ▶ JR（都市への速やかな移動に）
- ▶ あつまバス（隣接市への移動に）
- ▶ 循環バス（町内4地区を跨ぐ移動に）
- ▶ デマンドバス（予約制・自宅から街中停留所までの小地域内の移動に）
- ▶ ハイヤー（自由度の高い公共交通）



みんなで乗れば、
未来が変わる。

[役場相談窓口] 地域推進課地域推進グループ ☎ 29-7083

★お歳暮ギフト

豊富に揃っています。

- ✳ 入進学内祝い ✳ 出産内祝い
- ✳ 全快祝い ✳ 法要・記念品
- ✳ カタログギフト

贈り物の専門店

— ケーズデンキさんとなり —

ダイソー 苫小牧市新開町4丁目2-12

☎ (0144) 53-0901

二百坪の売り場面積、豊富な品揃えでお待ちしております。

広告欄



「しつけ」や「あやし」にスマホ？

歯磨きや寝かしつけなどの「しつけアプリ」や赤ちゃんを泣き止ませるような「あやしアプリ」、「知育アプリ」など乳幼児向けアプリは数え切れないほどあります。幼児向けのアニメなどの動画も数多く、保護者が子どもに静かにしてほしいと思う、外食時や病院の待ち時間などに活用している方もよく見かけます。大人にとって便利なツールですが、でもこれって子どもにとってはどうでしょう。

ゲームは大人より子どものほうがよっぽど習得が早く、すぐに上手になります。集中も続きますが、集中力がつかからと、どんどん続けさせるのってどうでしょう。

子どもにとってメディアはどんな影響があるのでしょうか。

子どもに与える影響

①親子の愛着形勢への影響

赤ちゃんの欲求を伝えるための「泣き」に、声をかけたり抱っこすることで愛着が形成されるこの時期に、子育てアプリの画面で応えることは赤ちゃんの育ちをゆがめる可能性があります。

②ことばの発達への影響

ことばは言葉をかけて関わってもらうことや実体験と言葉がマッチングして発達していきます。「あれとって」「あれ見て」などの子どもの要求や共有しようとしたときに応じることが共感という社会性を育てます。テレビの視聴時間が長い子どもは、1歳6か月の段階で意味のある言葉の出現が遅いという調査結果も出ています。

③低下していく体力・運動能力

文部科学省のデータから、児童・生徒の体力・運動能力は低下しています。外遊びが激減しメディア漬けで動かない生活が運動不足の大きな要因です。

ゲームをしているうつむいた姿勢も頭を支える頸椎に負担をかけ、頭痛や肩こりの原因につながります。

④過去最低の視力

学校保健統計調査において視力の悪化が進行してい

ます。視力だけでなく、動くものを追う、奥行きを把握する目の働きも室内で平面画面を見てばかりでは育ちません。また、電子機器から直接目に入るブルーライトの網膜への影響や体内時計への影響も懸念されています。

⑤ネット・トラブルの問題

いじめや課金問題、犯罪に巻き込まれる、睡眠障害、学力低下、つながり依存などのトラブルが発生しています。スマホの世界は仮想現実ではなく、現実につながっており、子どもたちが親を飛び越えて社会で行動できるツールにもなっています。親の目が届きにくくなったばかりでなく、その先にある危険も大きくなっていることを大人がきちんと知っておく必要があります。

⑥「ゲーム障害」という病気

オンラインゲームなどのゲームへの依存が重大な社会問題となっていて、WHO（世界保健機構）でも依存症としてゲーム障害が盛り込まれる段階にきています。小さい頃からゲームに接触している子どもは依存度が高い傾向がある、就寝時刻が遅くなり睡眠時間も短くなる傾向が報告されています。

メディアとどう付き合いますか？

冒頭に書いたように、子どもがメディアと触れないで育つことは、これからの時代ありえません。逆に子どもの視野を広げ、探究心を満たしてくれるツールにもなるこの道具を、大人が良く知り、上手に活用することが大切になります。

大人の時間を作るために、ただ静かにさせるために見せっぱなし、与えっぱなしでその場をやり過ごすだけではツールを上手に活用しているとはいえません。その時間も成長し続ける子どもの力を引き出すためにも、親子で一緒に見て話をするなど有効に活用しましょう。

良くないとわかっていながらも、見せずにはいられない、子どもに笑顔で応えられないなど、子育てに疲れているのかな？と思ったら、いつでもご相談ください。

5つの提言（日本小児科医会「子どもとメディア」の問題に対する提言より）

- ・2歳までは、テレビ・DVDの視聴を控えましょう。
- ・授乳中、食事時のテレビ・DVDの視聴はやめましょう。
- ・すべてのメディアへ接触する総時間を制限することが重要です。1日2時間までを目安と考えます。
- ・子ども部屋にはテレビ・DVDプレイヤー、パソコンを置かないようにしましょう。
- ・保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールを作りましょう。

※ここでのメディアとは、テレビ、DVD、電子ゲーム、ケータイ、スマホ、タブレット端末などの電子映像メディア機器を指します。



あびらで安心子育て

ability

abira × family

今回の ability は、ファイナンシャルプランナーの星洋子氏による講座です。

問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ 2751

第2回は「教育資金計画」です。教育にかかる費用をどのように考えたら良いのか、教育資金を計画する時のポイント、国の制度などをご案内いたします。

教育資金計画の考え方

子どもにかかる教育費は下記のようなものがあります。

- ・幼稚園や保育園の利用料
- ・小中学校在学中の費用（教材費や給食費、制服、ジャージや運動靴など）
- ・高校の授業料（高等学校等就学支援金制度有り）や教材費、通学費用、部活費用など
- ・大学・短大、専門学校などの高等教育を受ける場合の進学諸費用

高校までの教育費は、毎月定額でかかる費用が多いため、やりくりは大変ですが、生活費の中の項目の一つの教育費として管理できます。一方で大学などへの進学費用は、一時的にまとまったお金が必要になることが多く、総額も大きな額になります。

教育資金の貯め時

貯め時はズバリ、子どもが誕生してから小学生までの間です。理由は3つあります。

方法	貯める時期	概算合計額	備考
1) 児童手当を貯める	0歳～中学3年まで	200万円	第1子・所得制限無
2) 幼稚園利用料を貯める	3歳～5歳まで	90万円	2.5万円/月
3) 塾費用を貯める	0歳～小学校6年まで	144万円	1万円/月

※1～3) を全て実行した場合、400万円以上を貯めることができます。

教育資金計画のまとめ

進学するには多額の費用が卒業するまでかかります。それを急に一度に用意するのは不可能です。しかし、子どもが誕生してから実際に進学するまでには約18年という長い年月があります。この長い期間と、国の制度などを最大限に利用してコツコツと貯めましょう。あきらめずに今日から何か一つからでも始めることが大事です。

使わないことになったとしてもそれまで一生懸命に貯めたお金は、保護者の老後の備えにできます。決して無駄にはなりません。

特別企画は、広報あびら奇数月で掲載予定です。

詳細は町ホームページ『第2回FP講座「教育資金計画」』

(<https://www.town.abira.lg.jp/kosodate/setsuyaku/jigyo/1281>) をご覧ください！



～子育て世代向けの情報を発信～

LINE@

～LINEアプリ アクセス方法～

- ・「ID検索」から「@abira」で検索
- ・下記「QRコード」から読み取る



～子ども成長記録を～

成長ログ

～成長ログ 利用方法～

- ・下記「QRコード」から読み取る



～多岐にわたる情報を発信～

安平町ホームページ

- ・子育て世代に向けた“安平で安心子育て”
- ・子育て支援センターの行事予定やリアルタイムな情報を随時更新



追分高校です

宿泊研修

9月17日から2泊3日の日程で実施されました。宿泊先ネイパル深川の施設での様々な研修が予定どおり行われました。生徒たちは、自律的な集団生活や協調性、積極性、自己発見など、様々な目標を掲げてこの研修に臨みました。学校を離れ、3日間寝食を共にしクラスメートとの交流を深めました。

研修は、赤平町の(株)植松電機を訪れ、植松社長の講話、モデルロケット制作と打ち上

げ実験、スポーツクライミングにも挑戦し、怖さを克服して頑張っていました。最終日には、酪農学園大学を訪問し、模擬授業や学食を体験しました。

この宿泊研修での体験を契機に、1学年がますます成長し、頑張っていくものと期待しています。



高校説明会

10月2日、『追分高校学校説明会』を開催しました。地元安平町、苫小牧、千歳、恵

庭、由仁の各中学校から30名の中学生と24名の保護者・引率の先生方が来校しました。在校生が受付や案内、誘導、学校行事の説明、体験授業など、多くの場面でのサポートがあり、滞りなく終えることができました。



▶ 11月の主な行事予定

- 5日 見学旅行（～8日）
- 8日 救命救急講習（1年）
- 27日 後期中間考査（～29日）



▶ 皆様のご意見をお寄せください ◀

北海道追分高等学校（☎・FAX ㊟2555）
〒059 - 1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページで「追高の今」をご覧ください。
【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校

第2次安平町総合計画 中期基本計画（案）に関する 意見募集 [安平町復興まちづくり計画案含む]

平成29年3月に第2次安平町総合計画基本構想を策定し、『育てたい 暮らしたい 帰りたい みんなで未来へ
駈けるまち』の実現に向けて取組みを進めています。

この基本構想を実現するための中期的な指針として策定している前期基本計画が平成30（2018）年度をもって
終了したことから、令和元（2019）年度から4か年を計画期間とする中期基本計画の策定に向けて進めています。

また、本計画（案）の一部に安平町復興まちづくり計画（案）を位置づけており、平成30年9月6日に発生した
北海道胆振東部地震で被害を受けた地域の社会的機能や経済活動の迅速な復旧を図るとともに、震災を受けて得た
経験や教訓を最大限活かしながら震災を乗り越えていくための基本的な考え方や主要な取組みを掲げています。

つきましては、当計画（案）について、パブリック・コメント手続きを実施しますので、お気づきの点やご意見
をお寄せください。

募集要領

意見募集の対象

第2次安平町総合計画中期基本計画（案）

※本計画（案）の一部に、安平町復興まちづくり計画（案）を位置づけています。

公開する資料と閲覧方法等

①公開する資料：第2次安平町総合計画中期基本計画（案）及び概要

②資料の閲覧方法

- ・総合庁舎（政策推進課）及び総合支所（住民サービス課住民サービスグループ）で閲覧できます。
- ・町ホームページに掲載しています。

※町ホームページをご覧になれない方は郵送などでお届けしますので、下記問い合わせ先にご連絡ください。

意見の提出方法及び場所

備付の提案書（意見記入票）をご利用ください。提案書（意見記入票）と同様の項目を記述している
場合は、任意による書面で構いません。

①持参の場合：総合庁舎（政策推進課）、総合支所（住民サービス課）へ提出

②郵送の場合：〒059-1595 安平町早来大町95番地 安平町役場政策推進課政策推進グループ

③ファクシミリの場合：提案書を政策推進課（FAX ② 2026）まで送信してください。

④電子メールの場合：提案書を添付またはメール本文等により送信 kikaku@town.abira.lg.jp

※正確な意見内容を把握したいため、お電話による意見は受付しません。

募集期間 11月25日(月)17時15分まで

対象者 ①町内に居住または通勤・通学している方

②町内において事業を行い、または活動を行う個人または法人その他団体

③北海道胆振東部地震により安平町から町外へ避難（みなし仮設住宅等の入居者など）している方

公表及び応答 意見集約後、寄せられた意見と町の考え方について、総合庁舎及び総合支所（窓口）、
町ホームページで公表します。

その他 提案内容について、詳しくお聞きする場合や協議した結果をお知らせする時のため、住所・お
名前・ご連絡先を必ず記載してください。

問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ ② 2751

町政懇談会を開催します

町では、まちづくり基本条例の理念に沿って、より町民の皆さんが意見を提出しやすい参画形態となる
よう、工夫をしながら町民参画に取り組んでいます。

上記パブリック・コメントのほか、次の日程で開催する町政懇談会において、本計画（案）の概要を説
明しますので、最寄りの会場またはご都合の良い会場にお越しください。

	月日	時間	内容	開催場所
①	11月11日(月)	18時30分～	【話題(予定)】 ・第2次安平町総合計画中期基本計画 ・安平町復興まちづくり計画	安平公民館
②	11月12日(火)			追分公民館
③	11月13日(水)			町民センター
④	11月14日(木)	18時～	・その他	遠浅公民館

※11月14日(木)のみ開始時間が18時からとなっていますのでご注意ください。

令和2年度 放課後児童クラブ(学童) 入所案内

町では、放課後にひとりで留守番等をしなければならない小学生が、安全な環境の中で健やかに成長することを願い「放課後児童クラブ」を開設しています。令和2年4月からの入所について、次のとおりご案内します。なお、定員を超え全員が入所できない場合は『待機』となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

開設場所	早来児童センター（はやきた子ども園内）・追分児童館（おいわけ子ども園内）	
入所対象者	早来	早来・遠浅・安平の各小学校へ通学する児童
	追分	追分小学校へ通学する児童
入所要件	下表（「入所要件及び提出書類について」）を参照	
開設日時	月曜日から金曜日 ⇒ 学校終了時～18時 土曜日・学校休業日 ⇒ 8時～18時 ※日曜日、祝日、年末年始は閉所	
入所できる期間	当該年度内において、入所要件に該当しなくなる日までの間	
定員	各クラブおおむね40人→1日に平均何名が利用するかで定員を定めています。	
提出書類	①放課後児童クラブ利用申請書 ②保育の必要性の認定に関する様式（下表「入所要件及び提出書類について」を参照）→子ども園の申込みで既に提出している方は、コピーを添付いただくか、提出時にお申し出ください。 ③児童調査票 ④同意書→送迎は、保護者の実施が基本です。クラブから少年団に通う場合等は、町として事故の責任を負うことができないため、責任の分担を明確にしています。	
提出書類配布および提出先	・総合庁舎2F（教育委員会事務局学校教育グループ） ・追分公民館2F（教育委員会事務局総合教育グループ） ・早来児童センター（はやきた子ども園内） ・追分児童館（おいわけ子ども園内）	
提出期限	令和2年1月17日(金)	
入所説明会	追分地区：新入学児童及び参加希望者（新2年～6年） 早来地区：入所決定者を対象に実施します。※決定の連絡は2月上旬を予定	
	早来	令和2年2月12日(水) 18時30分～ 早来児童センター
	追分	令和元年11月29日(金) ①9時15分～、②18時15分～ 追分児童館
注意事項	・定員を大きく超える場合、優先順位は、学年や保護者の常態等を考慮し町が定める基準により決定します。 ・提出期限を過ぎてからのお申し込みは、順番を後回しにします。よって、必要書類が全て揃っていないくても順次ご提出いただくか、事前にご連絡ください。	
問合せ	・教育委員会事務局学校教育グループ ☎ 29 7036 ・早来児童センター ☎ 29 2510 ・追分児童館 ☎ 29 3673	

入所要件及び提出書類について

要件	様式
①就労	就労証明書または自営業証明書
②妊娠、出産	母子手帳の写し
③保護者の疾病、障がい	疾病の場合：医師の診断書 障がいの場合：障害者手帳の写し
④同居親族等の介護・看護	介護・看護状況申告書、障害者手帳等・介護保険被保険者証（要介護認定済みのもの）の写しまたは医師の診断書
⑤求職活動（起業準備）	求職活動申告書
⑥就学（職業訓練）	在学証明書等（在学期間、時間割等が確認できる書類）
⑦災害復旧、その他	それらの保育の必要性が確認できる書類

令和元年度 インフルエンザ予防接種料金の助成について

インフルエンザの予防のため、高齢者の接種料金助成と、昨年に引き続き中学生以下のお子さんの接種料金を助成します。

子どものインフルエンザ予防接種は任意となっていますが、町の制度を活用してインフルエンザを予防しましょう。

助成対象 安平町民で、接種日現在に次のいずれかに該当する方

- (1)高齢者 ①接種日時時点で65歳以上の方
②接種日時時点で60～64歳の方のうち身体障害者手帳1級（心臓・腎臓・呼吸器の障がいまたはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障がい）を持つ方
- (2)中学生以下（平成16年4月2日以降に生まれた方）

助成対象の接種期間 10月～12月

接種場所 追分菊池病院 ☎ ㊟ 2531（診療時間内） 渡邊医院 ☎ ㊟ 2250（診療時間内）

早来医院 ☎ ㊟ 3800（9時～11時30分、14時～16時30分）

※接種前の手続きは不要

※接種の際は医療機関に予約の電話を入れると確実です

接種に必要なもの (1)町民であることと生年月日がわかるもの（健康保険証等を医療機関の窓口で提示）

(2)子どもの接種の場合、母子健康手帳がある人はお持ちください。

医療機関での自己負担額 接種した医療機関で次の金額をお支払いください。

- (1)高齢者 1,100円
- (2)子ども 550円 ※子どもは2回まで助成

全額助成について 高齢者の助成対象者に限り、次の①～⑤のいずれかに該当する方は、病院で自己負担額を支払った後、来年3月までに申請すると1,100円を助成します。

- ①身体障害者手帳1・2級に該当する方（3級は内部障がいのみ該当）
- ②特別養護老人ホームや介護保険施設に入所中の方
- ③北海道から特定疾患の認定を受けている方
- ④自立支援医療を受けている方、または障がい福祉サービスを行う施設に通所している方
- ⑤生活保護世帯の方

町外で接種する場合 入院等の理由により、町外のかかりつけ医のもとで接種するときは、接種時に一旦全額を支払ったあと、3月までに役場へ申請していただくと指定の口座へ助成金を振り込みます。（ただし、町外で接種した場合は助成限度額があるため、町内で接種するときよりも自己負担が多くなる場合があります）

※高齢者・子ども共通

助成金申請方法 次のものを持参のうえ、役場担当窓口で申請してください。

- ①領収書（接種料金がわかる内容のもの）
- ②振込先口座がわかるもの
- ③印鑑
- ④高齢者の方で全額助成の対象になる方に限り、身体障害者手帳など要件に該当することが確認できるもの

申請期限 令和2年3月末

申請先 健康福祉課健康推進グループ（総合庁舎）、住民サービス課（総合支所）

問合せ 健康福祉課健康推進グループ ☎ ㊟ 7071

防災・危機管理コーナー

安平町ハザードマップ（電子版）を 掲載しました

安平町ホームページ（e 防災センター）では、これまでも「安平町地域防災計画」や「各種ハザードマップ」を掲載していましたが、今回更新したハザードマップでは、「浸水想定区域図（想定最大規模、計画規模）や土砂災害警戒区域」などが、オンラインマップ上に重ねて表示されるようになりました。

<https://www.town.abira.lg.jp/kurashi/bosai/hazard-map>

QR コードからでもご確認いただけます。



問合せ 総務課情報グループ ☎ 2511

人権擁護委員のご紹介

10月1日付けで、法務大臣より人権擁護委員として沼田厚一さん（再任）、金川優美子さん（新任）が委嘱されました。



沼田 厚一 さん



金川 優美子 さん

町民ふれあいミニバレーボール大会に 参加しませんか？

開催日時 11月17日(日) 8時30分開場

会場 早来小学校体育館

参加資格 安平町ミニバレーボール早来支部会員または町民もしくは町内で働いている高校生以上の方

参加費 1チーム2,000円

チーム条件 男2名女2名の計4名

※1チーム最大6名まで登録可能。50歳以上の男性を女性とみなすことも可能ですが、コート内に女性が1名入っていること。

申込期限 11月11日(月)

申込み・問合せ

安平町ミニバレーボール協会早来支部

熊澤聡明 ☎ 080-1880-2641

今井悦子 ☎ 090-6213-5842 (FAX 2268)

安平町 SNS の紹介

facebook

～公式ページ アクセス方法～

- ・「検索」から「安平町」で検索
- ・右記「QRコード」から読み取る



YouTube

～公式ページ アクセス方法～

- ・「検索」から「安平町」で検索
- ・右記「QRコード」から読み取る



【苫小牧医師会】日曜・祝日当番病院（市外局番 0144）

月 日	内科		外科	
	病院名（住所）	電話	病院名（住所）	電話
11 月	10 日(日) 苫小牧呼吸器内科クリニック（双葉町3）	(35) 0002	同樹会苫小牧病院（新中野町3）	(36) 1221
	17 日(日) たかぎ内科・循環器内科（北栄町1）	(53) 7700	苫小牧日翔病院（矢代町2）	(72) 7000
	23 日(土) 合田内科小児科医院（音羽町2）	(33) 9208	勤医協苫小牧病院（見山町1）	(72) 3151
	24 日(日) すがわら内科呼吸器科（しらかば町1）	(76) 7011	みらい整形ペインクリニック（北栄町1）	(53) 7100
12 月	1 日(日) 苫小牧消化器外科（北栄町3）	(51) 6655	苫小牧消化器外科（北栄町3）	(51) 6655

安平町ホームページでは、苫小牧歯科医師会の休日当番医を確認することができます。
URL = <https://www.town.abira.lg.jp/kurashi/yakan-kyujitsu>

戸籍の窓口から

※戸籍の窓口で掲載の確認ができた方を掲載しています。

〇お誕生おめでとうございます

ふるきみ 古卿	りっか 六華ちゃん	(女・自然)	9/19	安平
くどう 工藤	あやれ 彩令ちゃん	(女・辰也)	9/29	追分中央
かわさき 川崎	せらちゃん	(女・貴博)	9/30	遠浅
こんの 紺野	こずえ 梢ちゃん	(女・章)	10/15	追分白樺
いとう 伊藤	あん 杏ちゃん	(女・満里奈)	10/19	追分若草

〇お悔やみ申し上げます

はた 畠	こうや 耕也さん	(83)	早来栄町	10/ 3
ながい 永井	りょうこ 良子さん	(74)	早来北進	10/ 3
たに 谷	のぼる 昇さん	(67)	早来栄町	10/ 4
きこた 迫田	たつお 達夫さん	(84)	安平	10/10
なべたに 鍋谷	たけし 武さん	(91)	追分緑が丘	10/11
のぶひら 信平	ひろし 弘さん	(83)	追分中央	10/13
こばやし 小林	みえこ 三枝子さん	(76)	追分若草	10/14
みなみ 南	ひろこ 弘子さん	(77)	追分本町	10/18
ささき 佐々木	としお 俊男さん	(85)	早来富岡	10/25
たなか 田中	りょうへい 良平さん	(93)	追分青葉	10/27

※社会福祉協議会に寄せられた「善意」は、社協だよりをご覧ください。

ふるさと納税（合計寄附件数）

安平町は、たくさんの方に応援いただいています。
・2,397件（金額 25,131,000円）

ぬくもりの湯からのお知らせ

11月22日は「いい夫婦の日」イベント開催！
ご夫婦で来場された方にスタンプ3倍！
くじ引きで当たったご夫婦にはスタンプ5倍となる
イベントを実施します！

11月のスタンプ2倍デー

☆シルバーデー（毎週木曜日） ☆風呂の日（11月は27日）

【11月の定休日】12日・26日（第2・4火曜日）
ぬくもりの湯 ☎②2968（営業時間11時～22時）

ていあんくんから

次のご提案をいただきましたのでご紹介します。

■町民からのご意見

下水道災害復旧工事で町道大町北進基線が地域住民のみ通行可能としているが、住民以外の車両の往来により交通量も多くなっている中、工事区間の一部が一車線通行となっており、走行する際に対向車との交差等大変危険な状況となっているため何かしらの対応を希望する。

【回答】

事故防止対策として、現在走行している一車線通行の対向車線部を走行できるように整備し、二車線を確保して安全対策を講じる。

住民提案に係る下水道災害復旧工事位置図



問合せ 水道課下水道グループ ☎②2730

編集後記

国内各所で甚大な被害を出した台風15号と19号。氾濫する河川の映像は、目を疑うような光景でした。

どんな地域であれ、過去に記録したことのないような大雨に見舞われたら、浸水被害に遭うかもしれません。そんな時は、少しでも多く、正しい情報を身につけておきたいですね。例えば「この辺は土地が低いのか？」や「土砂崩れの危険性はあるのか？」など、日常から色んな疑問を持ち、そのまま放置するのではなく、疑問解消をしていくことが良いでしょう。

例に挙げた2点については、最近報じられているニュースを見て、気になる方もいるのではないのでしょうか？もし「確認したいな」と思ったのなら、16頁の防災・危機管理コーナーで紹介している「マップ」を使って調べてみてはいかがでしょう？

（誠）

元気に 大きく な～れ！



伊東 愛莉ちゃんと
お母さんの茉耶さん
(追分若草)



高橋 市愛ちゃんと
お母さんの菜央さん
(追分本町)



吉本 理人ちゃんと
お母さんの美香さん
(早来大町)

CHILD
&
MOTHER

11月の行事予定・広報配布日

11/ 5 (火)	道の駅あびらD51ステーション臨時休館(～6日)	11/13 (水)	町政懇談会(早来町民センター)
11/ 6 (水)	町政功労賞等表彰式(早来町民センター)	11/14 (木)	町政懇談会(遠浅公民館)
11/11 (月)	弁護士無料法律相談(午前:追分/午後:厚真)、 セーフティコール(早来地区)、町政懇談会 (安平公民館)、冬の交通安全運動(～20日)	11/20 (水)	セーフティコール(追分地区)
11/12 (火)	町政懇談会(追分公民館)	11/23 (土)	おいわけ子ども園発表会
		11/25 (月)	弁護士無料法律相談(午前:厚真/午後:早来)
		11/30 (土)	はやきた子ども園表現の集い

【次回広報配布日】 ・広報笑顔(スマイル)11月号:11月20日(水)
・広報あびら12月号:12月5日(木)

マチの人口・世帯(令和元年10月31日現在)

総人口 7,796 人(～28) 男性 3,868 人(～18) 女性 3,928 人(～10) 世帯数 4,091 世帯(～18)

※交通事故死ゼロ運動の日数は、交通安全だよりをご確認ください。

発行

安平町 企画編集/総務課情報グループ

059-11595

勇払郡安平町早来大町95番地(0145-22511)